情報提供書の作成・提出にあたっての注意事項

* + - * 情報提供書はMicrosoft-Word形式で電子メールに添付して提出してください。
* 情報提供書は、記載例に沿って記入してください。
* 記載項目は、削除・追加しないでください。（青色文字で記載されている注意事項等は削除してください。）
* 記載の内容が判読しやすい字体とし、大きさは９ポイントを基本としてください。

＜提出先＞

送信先メールアドレス： hr-apply@mri.co.jp

＜電子メールの記入例＞

送信先メールアドレス：hr-apply@mri.co.jp

【メール件名】RFI（所属機関名）研究開発テーマ名

＊所属機関名及び研究開発テーマ名は簡潔な略称名で表記ください。

（メール本文の記入例）

廃炉・汚染水・処理水対策事業事務局　宛

情報提供依頼（RFI：Request for Information）に対して、添付ファイルのとおり情報提供書及び情報項目ファイルを提出します。

添付ファイルの内訳

１）情報提供書（Microsoft-Word）

２）情報項目ファイル（Microsoft-Excel）

**※本情報提供書及び情報項目ファイルについては、秘密保持の義務を遵守し、厳重な管理の下、一定期間保存します。但し、「廃炉・汚染水・処理水対策事業」に関する補助事業を適切に実施するため、資源エネルギー庁及び東京電力に情報を共有することがあります。**

**※情報提供書及び情報項目ファイルに含まれる個人情報については、個人情報保護の義務を順守し、厳重に管理して本RFIの事務管理の目的にのみ利用させていただきます。**

**※事務局から、必要に応じて追加情報を確認することがあります。**

**情報提供書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①研究開発テーマ名 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の研究開発 | 提出日 |
| 2022年　　月　　日 |
| ②-1研究開発の内容（解決すべき技術的な課題と実施内容） | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇*福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けどのようなニーズに対応しているのか、どのような技術的な課題を設定するのか、その課題を解決するためにどのような研究開発の内容を実施するのかを記載してください。なお、ニーズについては、④記載の研究開発分野のリンク先にある研究開発中長期計画（参考１）や各研究開発分野の目的等を参考にしてください。* |
| ②-2情報提供者の紹介・情報提供理由 | 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇*情報提供者の有する技術の優位性や研究開発実績を踏まえた情報提供理由を説明してください。* |
| ②-3研究開発の規模 | 〇〇〇円*概算で記載してください。* |
| ③想定される共同研究開発先（機関名） | ○○○株式会社／○○○研究所／○○大学等*共同研究開発先が想定される場合は記載してください。* |
| ④研究開発分野（該当分野を選択） | [A2]燃料デブリの段階的に規模を拡大した取り出し技術[B1]原子炉建屋内の環境改善のための技術[B2①]原子炉格納容器内部詳細調査技術[B2②]原子炉圧力容器内部調査技術[B2③]燃料デブリの性状把握のための分析・推定技術[B3①]燃料デブリ取り出し工法[B3②]安全システム[B3③]遠隔装置保守技術[B3④]燃料デブリ収納・移送・保管技術[B3⑤]福島第一原子力発電所廃止措置統合管理のための支援技術[C]固体廃棄物の処理・処分に関する研究開発その他*当該の分野を選択し他の分類は削除してください。複数選択も可能です。**上記分野は2022年度廃炉研究開発計画を参照してください。（以下リンク先）**https://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/decommissioning/committee/osensuitaisakuteam/2022/01/4-1-1.pdf* |
| ⑤情報提供者 | 機関名（法人名）○○○株式会社／○○○研究所／○○大学等 |
| （連絡先）所属部署○○○開発本部／○○学部等役職名　　　　　　　○○○○○○氏　名　　　　　　　○○　○○住　所　〒123-4567　○○県○○市○○１－２－３ＴＥＬ　　　　　　　012-345-6789E-mail　　　　　　　abc.def\_ghi@pqr.co.jp |

**フォントサイズ9ptとして1ページ以内で記載してください。**

|  |
| --- |
| *図、写真、グラフ等を利用して、この情報提供書の研究開発の背景や実施内容、実施体制をわかりやすく1ページでまとめてください。* |